

どの容疑で逮捕され、区議会でも議長だった自民党議員があっせん収賄容疑で逮捕された。信じがたい程度の低さだ。

だが、区民にも課題がある。例えば、今年の区内のある夏祭りで、秋元氏がやべらの上からあいさつ。町会行事において、今は議員でもない秋元氏の時間を設けることに、主催者側に議論はあったのか。汚職の街を脱却するため、区民の意識改善も必要だ。

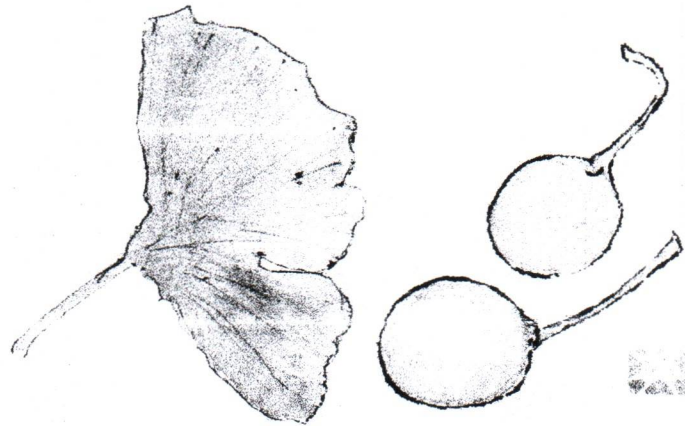
得できません。

事態が明るみに出た際の処遇については釈然としないものが残りました。一方は区長を辞職、いわば職を失うというのに、一方は副大臣の役職を失うだけ。行為者本人が責を負うのが原則とはいえず、果たした役割や力関係を考慮したとき、トカゲのしっぽ切りにも似た政治の舞台裏を想像してしまいます。柿沢氏はこの問題だけでも十分、議員辞職に値します。

ら、宝塚歌劇団では音楽学校時代から上級生による「指導」という名のいじめ問題があると指摘されてきた。昨今の上演スケジュール

読者とともに 発言

私のイラスト
二宮 英夫
(神奈川県三浦市)



NHKラジオ統合反対

投稿を
読んで
10月30日発言欄「NHKラジオ統合心配」に同感です。ラジオ統合に反対します。
第1放送はニュース、音楽、バラエティ、脳科学、飲み鉄旅など内容も豊富。「ラジオ深夜便」を愛聴、科学や歴史の話題、先達の話、名曲を楽しみ、すごい日本人がいると感心し、元気をもらっています。第2放送の語学講座は外国語習得の

契約社員 鴻丸 裕一 67
(埼玉県川口市)

名誉教授 水野 杏一 76
(東京都中央区)

神田財務副大臣は税金の滞納を繰り返して、4回も差し押さえを受け、副大臣を辞任した。事実上の更迭である。この件で問題とすべきは、公人としての責任感の希薄さ、旧態依然の人事体制、政権維持のみを優先する現体制の危うさの3点だと、私は考えている。

1番目は、神田氏は納税義務の適正な実現を使命とする税理士という専門の職業に、また国会議員という公務に就いているながら、納税義務を怠ったことだ。国民に税への不信感を抱かせた責任は重い。

2番目は、人事の年功序列制であろう。政務三役の任命は当選回数による年功序列によってなされているのが現状である。岸田首相は、政務三役の任命は適材

神田氏辞任が呈した問題

適所であると胸をはった。しかし、国民に負担をかける税の徴収を強いる財務省の副大臣に神田氏を就任させたことは、明らかにミス人事であった。派閥推薦による年功序列を優先させた弊害である。民間では廃止されつつある年功序列を、政府が率先して改革してはどうだろうか。

最後に、岸田首相は辞任ドミノを恐れ、即刻罷免すべき神田氏を更迭しなかった。度重なる辞任の際の記者会見で、「任命責任は私にある」と言っているが、常に言葉だけで、実行されていない。

政治の要諦である「信なくば立たず」ではないが、岸田首相への国民の信は離れている。一政権にとどまらず、「政治」そのものに対する国民の信頼が薄れていくのを危惧している。

笑ケース

います
◆ミラー (620) 時事川柳 ◆イラスト氏名・年齢・職業=100 8525 (住所) 発言)係。フアク)する)があり)分)には)友好)ます。)ち)ら



しかし、のとは、と々姿を現康之は求政はあに「あれ」が五郎な「あの軍団の長々として小さな頭いる。そのうで、とち上って「その五左目で睨振り上げ落した。どんつと、幾雲川の河五郎のが威勢よ

